

免許、資格等に係る加点申告書

試験区分	受験番号	氏名
------	------	----

加点の対象及び基準			取得年月日	認定欄 ※記入しないでください	
				試験係員①	試験係員②
免許	a	救急救命士			
語学	英語	b 実用英語技能検定 (英検) 2級以上	年 月 日		
		c T O E I C 470点以上	年 月 日		
		d T O E F L (P B T) 460点以上	年 月 日		
		e T O E F L (i B T) 48点以上	年 月 日		
		f 国際連合公用英語検定 (国連英検) C級以上	年 月 日		
	中国語	g 中国語検定 3級以上	年 月 日		
		h 漢語水平考試 3級以上	年 月 日		
		i 中国語コミュニケーション 能力検定 (T E C C) 400点以上	年 月 日		
	韓国語	j ハングル能力検定 準2級以上	年 月 日		
		k 韓国語能力試験 4級以上	年 月 日		
簿記		l 日商簿記検定 2級以上			
		m 全経簿記能力検定 1級以上			
情報処理		n 情報処理技術者試験により取得した 経済産業省管轄の国家資格			
		名称 ()			
武道	柔道	o 講道館が認定する初段以上			
	剣道	p 全日本剣道連盟が認定する初段以上			
	空手	q 全日本空手道連盟に加盟する団体又は 沖縄空手の各流派（少林流系、小林流系、松林流系、少林寺流系、剛柔流系、上地流系）が認定する初段以上			

- 注 1 加点の対象となる免許、資格等を有する者について、第1次試験の得点に6点を加点します。なお、これらを複数有している者であっても、加点は6点とします。
- 2 加点の対象となる免許、資格等は、第1次試験の合格発表の日までにこれらを取得したものに限り、ただし、「語学」については、同日前3年以内に取得したものに限り、有効とします。
- 3 試験区分、受験番号及び氏名を記入し、申告する免許、資格等に該当するアルファベットを○で囲んでください。また、「語学」については「取得年月日」を、「情報処理」については「名称」を併せて記入してください。
- 4 この申告書に免許、資格等を証する書類の原本及び写しを添付し、第2次試験の適性検査・論作文試験を受ける日に、これらを提出してください。なお、同日の翌日以降における提出は、認めません。